

平成 29 年 2 月 17 日

## 平成 29 年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	武豊町
連絡先	部署名	企画部 企画政策課
	担当者役職・氏名	課長補佐 長谷川貴彦 副主幹 内田大介
	電話番号	0569-72-1111 内線 512
	F A X 番号	0569-72-1115
	メールアドレス	kikaku@town. taketoyo. lg. jp

## ○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：公共交通機関と醸造文化「味の蔵」をつなぐ観光を活かすまちづくり

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

JR 武豊駅から当町の観光名所である醸造文化の蔵のある地域を訪れる方の移動手段はタクシーを除けば、徒歩がメインとなっております。徒歩以外の移動手段の導入検討が進んでいないため、今後、自動運転の車両による移動手段の導入を検討できないかと考えております。

将来的には名古屋鉄道知多武豊駅東側の区画整理事業完了後、JR 武豊駅と名古屋鉄道知多武豊駅、蔵のある地域を結び、更なる観光振興が図れると考えております。

(2) 実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど）。

平成 34 年以降に武豊町地域公共交通網形成計画への記載を検討、平成 35 年以降に財政的に好転を迎える予定のため、導入を検討します。

### ○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

#### 1 ルート（起点→終点）

JR 武豊駅 → 武豊町字忠白田 11-1 地域交流センター・味の蔵たけとよ

#### 2 ルート（地図）



### 3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

武豊町コミュニティバス 1日11本運行中

周回ルートの設定上、終点から起点へは3分程度で到着できるが、起点から終点へは45分程度の時間が必要



### 4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約 1.1 キロ
車線数	片側 1 車線
道路構造	一部歩車分離、南進時一部区間勾配 2.5%
道路種別	主要地方道武豊・小鈴谷線→金下・熊野第 1 号線 (路線番号 5225) →平海道・里中第 1 号線 (路線番号 5028)→目堀線 (路線番号 111)
トンネル、踏切	ともに無し
交通量	全体的に少なく、普段渋滞は発生しない
交差点	右左折する四差路 2 か所、丁字路 5 か所
起点・終点	起点：JR 武豊駅ロータリー 終点：地域交流センター・味の蔵たけとよ
その他特記事項	一部一方通行区間があるため、終点から起点へ戻るときは別ルート設定が必要（将来的に一方通行解除の可能性あり） 現在運行中のコミュニティバスに関し、JR 武豊駅前ロータリーの乗り入れ許可を JR より得ているが、今回の自動運転に関しては相談を行っていない状況

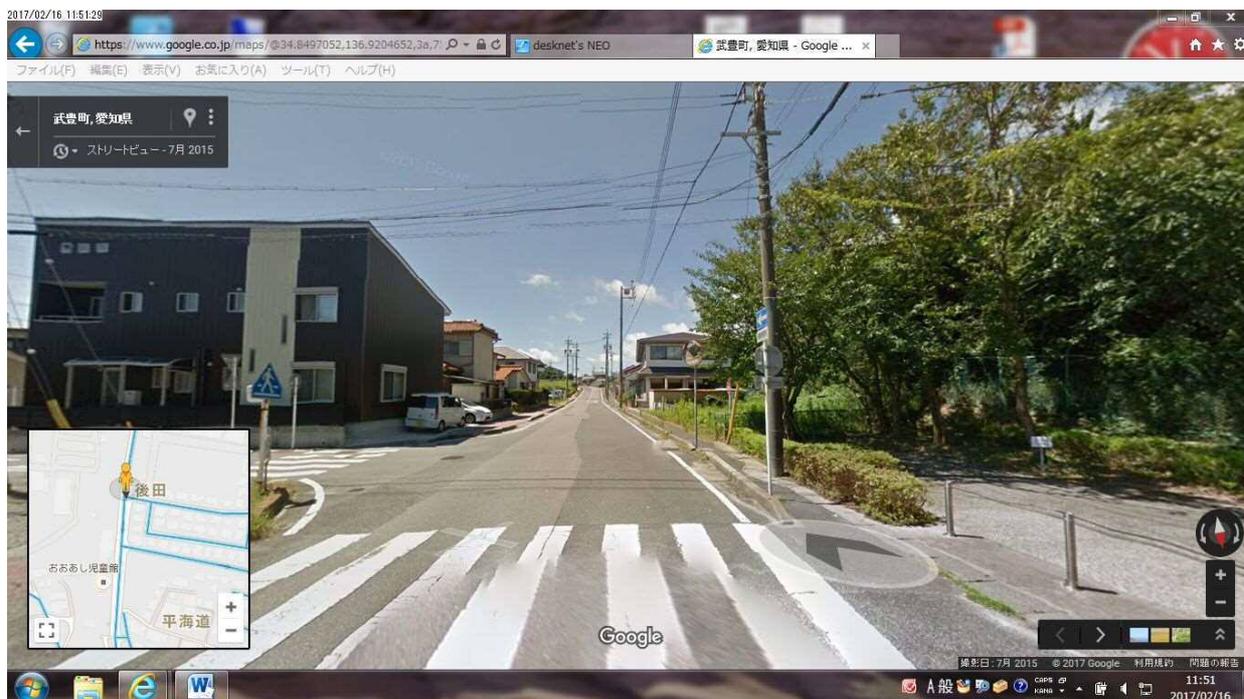
5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で5MB以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）

起点から 100m地点 丁字交差点を直進し、一方通行区間へ進入



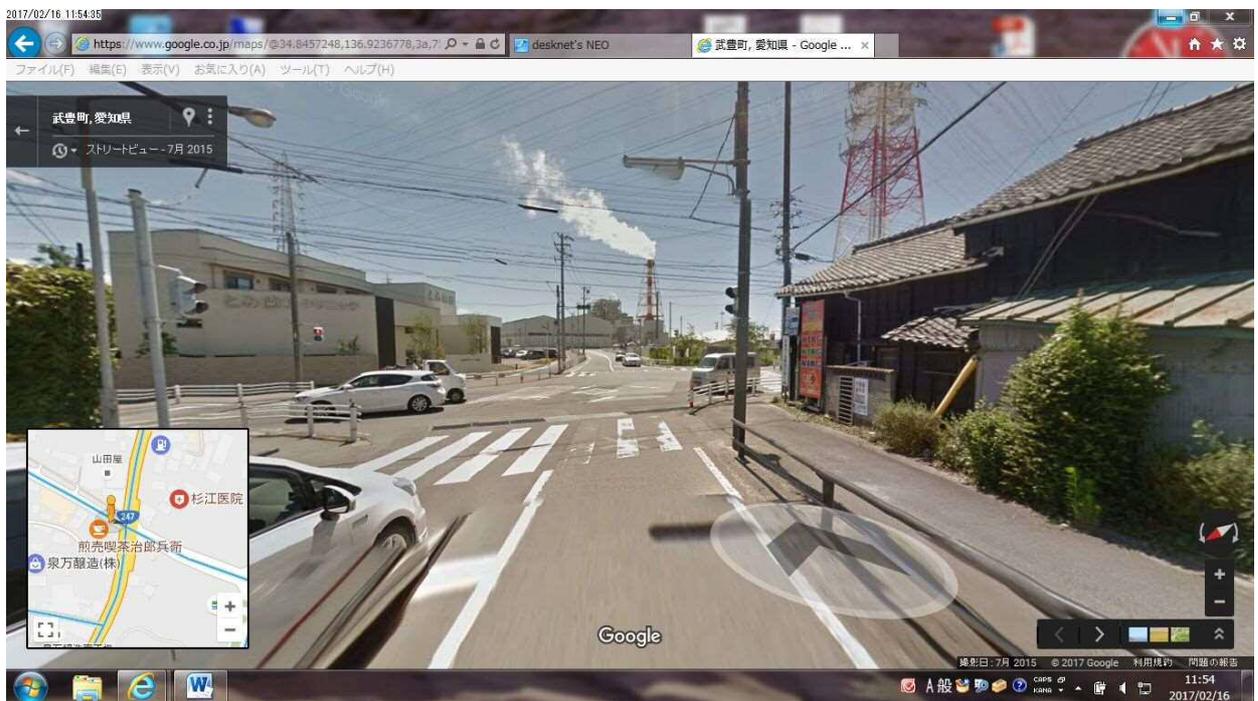
起点から 400m地点 一方通行区間終了



起点から 700m地点 設定ルート内において比較的通行量がある丁字交差点



起点から 1 km地点 設定ルート内において唯一の信号交差点



## (2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）

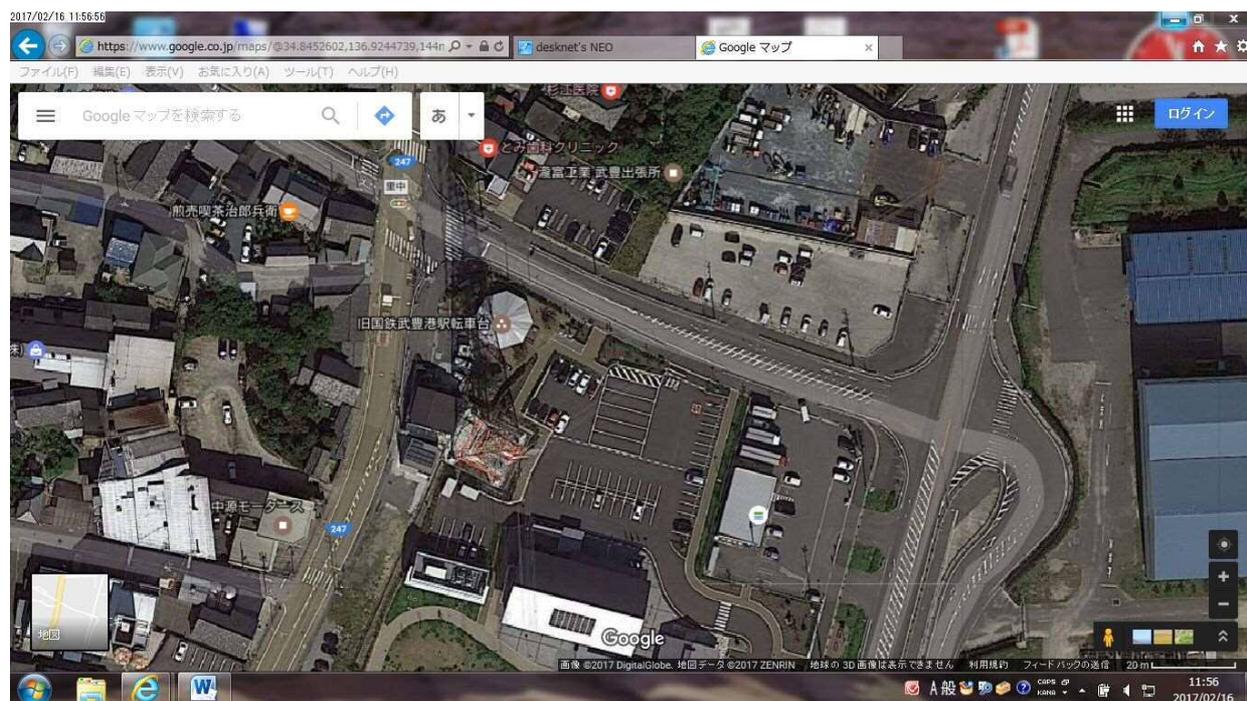
起点 JR 武豊駅ロータリー



終点 地域交流センター・味の蔵たけとよ



## 終点 上空からの現況



### (3) 車両待機場所（起点・終点場所と異なる場合）

起点場所の JR 武豊駅ロータリーはコミュニティバス運行等があるため、終点場所である地域交流センターを予定

### 6 高精度 3D マップの有無

有（平成 29 年度整備予定の場合は、時期を明記してください。また、「有」の場合は、そのルートも記載してください。）

無

### 7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成 29 年度の予定・予算措置状況等）

特になし

### 8 その他参考資料（ある場合は添付）